

日本史特殊講義2B－Ⅰ

科目ナンバリング JPH-203
選択必修 2単位

佐伯 智広

1. 授業の概要(ねらい)

皇位継承問題と権力とが密接に関わっていた古代・中世日本において、天皇の後妃や子孫のあり方は、単に親族関係の問題にとどまらず、皇位継承や荘園の相続に大きな影響を及ぼす、重要な問題でした。本講義では、天皇の親族について家族史的観点から分析を行い、天皇の親族の構成の時代的変遷や、その政治史的意義について考えます。

2. 授業の到達目標

中世前期の天皇の親族の実態や特質や政治的意義について、史料に基づいて説明できるようになること、および、前後の時代や現代の政治・家族制度のあり方と比較しながら、中世日本の政治・家族制度について主体的に考えることができるようになることを目指します。

3. 成績評価の方法および基準

予習シート30%
期末レポート70%

4. 教科書・参考文献

教科書

なし

参考文献

佐伯智広 中世前期の政治構造と王家 東京大学出版会
栗山圭子 中世王家の成立と院政 吉川弘文館

5. 準備学修の内容

予習として、予習シートに指定されたキーワードについて調べ、意味を記入する必要があります。また、復習として、板書のノート整理を行う必要があります

6. その他履修上の注意事項

講義は板書形式ですので、ノート類が必要となります。私語等に対する指導に従わない場合は減点等の対象となります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 律令制前後の天皇の親族
- 【第3回】 平安前期の天皇の親族
- 【第4回】 平安中期の天皇の親族
- 【第5回】 後三条天皇の後宮政策
- 【第6回】 白河天皇の後宮政策
- 【第7回】 法親王制度の開始
- 【第8回】 鳥羽院の家と嫡女
- 【第9回】 後白河院と鳥羽院の皇女たち
- 【第10回】 後白河院と平家
- 【第11回】 後鳥羽院の後宮政策
- 【第12回】 後高倉院と皇子女たち
- 【第13回】 後嵯峨院と皇子女たち
- 【第14回】 皇統の分裂
- 【第15回】 中世前期の天皇の親族